

### 熊本地震復興支援ボランティア



昨年末の12月26日(火)、生徒会・家庭クラブのメンバーを中心に、夏に引き続き、熊本地震復興支援ボランティアに行ってきました。一昨年の熊本地震以降、未だに仮設住宅での暮らしを余儀なくされている方がたくさんいらっしゃいます。今回も益城町の飯野小学校のグラウンドに建てられた仮設住宅を訪問し、CAFE花音kaonの **交流施設「みんなの家」** オーナーシェフ角屋敦学さんのご指導のもと奄美の郷土料理「鶏飯」の炊き出しや清掃活動、さらに児童クラブの子どもたちとの交流活動を行いました。

グラウンドに建てられた仮設住宅の中心にある交流施設「みんなの家」に着くと、鶏飯の準備をする班と仮設住宅内を回ってお手伝いや清掃をする班に分かれて活動しました。お昼には、児童クラブの子どもたちや仮設住宅の方々に手作りの「鶏飯」を食べていただきました。とても美味しいと好評で、皆さんに喜んでいただき、生徒たちもうれしそうでした。その後、児童クラブの子どもたちと楽しくビンゴゲームをして交流を深めました。実際に仮設住宅の中に入り活動するという貴重な経験は、生徒たちを大きく成長させてくれたと思います。飯野小学校仮設住宅の皆さん、児童クラブの皆さん、ありがとうございました。そして、生徒会・家庭クラブの皆さん、お疲れ様でした。

**前日の鶏飯の準備では大根の漬け物を細く切ったり、金糸卵にするはずが、途中からスクランブルエッグへ・・・**



清掃班はお仏壇の掃除

子どもたちに美味しく鶏飯を食べてもらいました。



ビンゴゲームで交流

お別れのあいさつ

### 3学期始業式

1月9日(火) 校長先生の3学期始業式辞より

・・・「時間は皆さんに平等に与えられた資源です。そしてそれは磨くことによって『資産』となります。今この一瞬は、一生の中で今しかない!という意識を持って大切に過ごして欲しいと思います。3年生はセンター試験まであと4日です。全国で58万人が受験するそうですが、焦る必要はありません。残り4日しかないのも皆同じです。体調に気をつけて最後の仕上げをしっかりと頑張ってください。吉屋信子さんの俳句に『初暦 知らぬ月日の 美しく』という句があります。皆さんのこの1年が、この句に込められた期待や願望のように実り多い1年になることを願っています。そのためには受け身で過ごすのではなく、アクティブに、自分で動いて有意義な1年にしてください。』



校長式辞